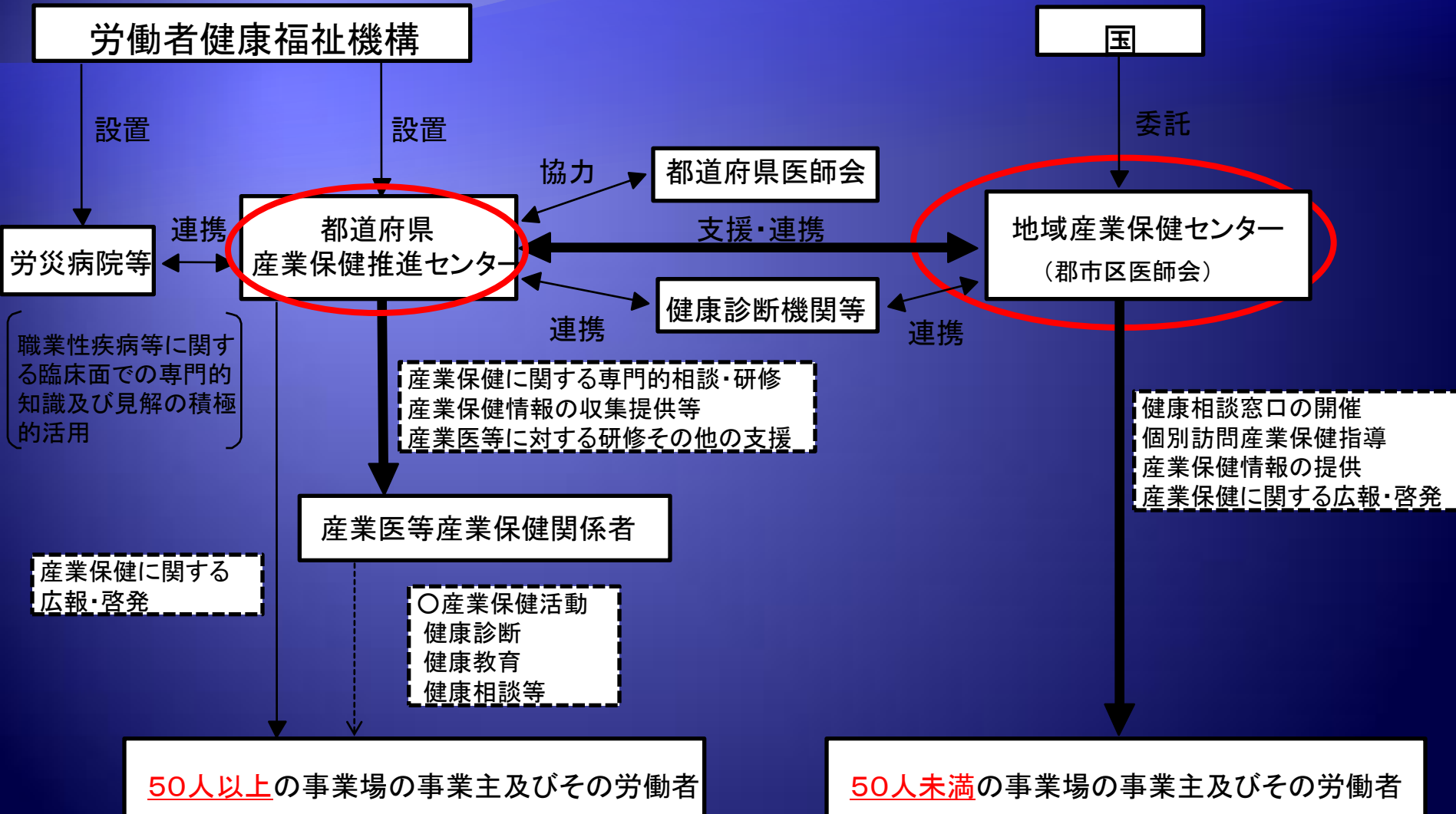


地域産業保健センター 及び 都道府県産業保健推進センター



連携について検討する際のポイント(案)

1. 組織間の連携のあり方

- ITの活用等による情報共有の徹底
- 必要な業務(事例)について同時に関わること

2. 個人に着目したシステムの可能性

- メタボ&脳・心臓疾患対策に係る定期健康診断と特定健康診査
- 職場復帰対策における、休業開始から地域の機関等へのつなぎ

3. 双方のサービスの量的充実と補完機能

- エビデンスに基づく合理的な数値目標と戦略

4. 責任体制の明確化

- 誰がどのような目的で連携を推進するのか